

質問書の回答について

沖縄県那覇市首里当蔵町 1 丁目 4 番地
公立大学法人沖縄県立芸術大学
理事長 波多野 泉

このことについて、下記のとおり回答いたします。

なお、回答した内容は、入札説明書およびその他資料の追加又は修正とみなします。

工 事 名：沖縄県立芸術大学低濃度PCB 含有変圧器等各資材取替工事

工事場所：沖縄県立芸術大学当蔵第 1 キャンパス 受電設備 他

工事履行期限：契約締結日の翌日から令和 9 年 3 月31日

番号	資料名等	質問事項	回答
1	想定内訳書	当蔵第 1 キャンパスの取替資材について、三相150KVA 1 台、単相75KVA 1 台、三相150KVA 1 台ではないでしょうか。	令和 8 年 6 月17日付で内容を訂正のうえ、大学ホームページに掲載しておりますので確認願います。
2	想定内訳書	当蔵第 2 キャンパスの「撤去機器保管容器（固定資材含む）1 式※高圧コンデンサ 4 台がPCB含有の場合」と記載がありますが、見積（積算）は、含有の場合の積算で宜しいでしょうか。	高圧コンデンサ 4 台すべてPCB含有と想定しての積算でお願いします。
3	—	変圧器の納期が不確定です。納入が工期以内に納品が出来ないときの工期延長を可能でしょうか。また、それによりペナルティが課せられるのでしょうか。	本件は沖縄県からの補助金を活用しての事業となりますので、工期延長については、沖縄県と協議し、繰越等の手続きが必要となります。工期内の納品については、早めにご相談ください。なお、工期延長による理由が妥当と認められる場合、ペナルティが課せられることはございません。
4	—	資材（変圧器その他）の工期内に納品が不可能な場合の協議は可能でしょうか。	同 上